

銘傳大學九十三學年度轉學生招生考試

七月二十一日 第三節 (第 1 頁共 2 頁)

中級日語讀本 試題 (限用答案本作答)

一、語彙 1 点×30

A. 次の四字熟語に振り仮名をつけなさい。

- ①傍若無人 ②前代未聞 ③疑心暗鬼 ④一網打尽 ⑤暗中模索 ⑥雲泥万里 ⑦岡目八目
⑧東奔西走 ⑨自業自得 ⑩十人十色

B. 下線部の語彙の漢字を書きなさい。

- ①会社が組合の要求をきよひした。
②意見が合わなかったので、連盟をだつたいした。
③赤ちゃんがここちよさうに眠っている。
④ストライキの後でちんぎんが5%上がった。
⑤台風で不通になっていた電話がふつきゅうした。
- ⑥あの小説は文学賞にはあたいしない作品だ。
⑦かぶかは毎日上がったり下がったりする。
⑧火のしまつをよくしてから寝てください。
⑨今日はかいせいで富士山がよく見える。
⑩この洋服はきじがいいから、とても着やすい。

C. a.~d.から____に入る語彙を選びなさい。

- ①戦争の死者は2万人に____。 [a.およんだ b.うつた c.くんだ d.くわわった]
②日曜日を____毎日6時に起きる。 [a.のがれて b.のぞいて c.のぞんで d.のべて]
③大切な仕事だから、終わりまでやって責任を____ください。
[a.はたして b.はがして c.はなれて d.はれて]
④あそこに____いる星が金星だ。 [a.ひかえて b.ひえて c.ひらいて d.ひかって]
⑤友達の結婚式に____。 [a.まかれた b.まねかれた c.またれた d.まもられた]
⑥警官が逃げる泥棒を____行く。 [a.おびえて b.おりて c.おそれて d.おって]
⑦小さな郵便局では外国へ出す荷物は____。
[a.あつまらない b.あまらない c.あつかわない d.あたえない]
⑧____がいくまで何度も質問する。 [a.なつとく b.とうちやく c.かんとく d.どうとく]
⑨時代が____するとともに、人々の考え方も変わる。 [a.すいみん b.すいい c.すいせん d.すいしん]
⑩パソコンなどのハイテク商品がどんどん____している。
[a.ついきゅう b.ふきゅう c.えいきゅう d.ていきゅう]

二、下線部の表現の使い方が同じものを選びなさい。(複数選択) 3点×5

- ①二酸化炭素濃度が高くなることによって、地球全体が温室のようになるらしい。
2.誰かが窓を割って入ると、非常ベルが鳴るようになっている。
3.最近になってやっと聴導犬の乗車を許可するようになってきた。
4.できるだけ地球温暖化を発生させないように努力した場合でも1.8度上がるらしい。
5.大きくなるにしたがって、だんだん現実を見るようになる。
6.部長に8時まで残業するように頼まれた。
- ②1.物づくりの世界では、高い技術によって2ミリ以下の小さい本が作られる。
2.二酸化炭素の大部分は石油や石炭を燃やすことによって発生する。
3.南極の氷が溶けることによって海の下になってしまふ場所も多い。
4.季節による風景の変化は人の感性を豊かにしてくれる。
5.梅雨が集中的に降り、各地で洪水による被害が出ることもある。
6.ハムレットはシェークスピアによって書かれた三大悲劇の一つだ。
- ③1.そんなところは試験に出ないだろうと思っていたたら、本当にそこが出たので驚いた。
2.箱のふたを開けたら、小学校の卒業文集が入っていた。
3.その目標を達成したら何かもらえることが分かっていれば、やる気が出る。
4.もし夢が実現していたら、私はパン屋さんになっていたのだ。
5.朝起きたら、そこは友達の家だった。
- ④1.自分の好きなことだったらやる気が出るが、それが義務だと思うとなかなかやる気が出ないものだ。
2.大きくなても心のどこかに夢を持ち続けていきたいものだ。

本試題係兩面印刷

中級日語讀本 試題 (限用答案本作答)

3. 地震の時は誰でも備てるものだ。
4. 早く寝なさい。子供は10時前に寝るものだ。
5. いろいろな選択があると、かえって困ってしまうものだ。
6. 事故で電車が遅れたものから、遅くなってしまふません。
7. 上流にダムができる前は、この川は大雨が降るとよく氾濫したものだ。
⑤1. 雑誌の占いのコーナーを読んでいたら「日本人は占いが好きですね」と、外国人の友人が話しかけてきた。
2. 暗くなるにしたがい、気温も下がってきた。
3. 今まで両親と一緒に暮らしてきたが、社会人になったら一人で生活してみたいと思う。
4. 日本もペット産業がずいぶんと大きくなってきた。
5. 二階にいる子供たちの様子を見てくる。
- 三、()に適當な助詞を入れなさい。1点×16
- ①30人ぐらいの子は5人ずつのグループ()分かれて、少しづつ時間()ずらして学校()出発、九品仏のお寺とお墓()回って、学校まで帰ってくる。
②母の口()について出てきた言葉は人々の予期()反するものだった。
③目()見えない力()人生が左右されている。
④人生()物語()たとえる。 ⑤バラの花のような香り()する。
⑥息子は素朴な疑問()私()悩ませる。 ⑦目()世界()向ける。
⑧そういった心配はすべて杞憂()終わった。

四、次の文型を使って文を作りなさい。3点×7

①~つつ ②~つつも ③~つつある ④~ばかりに ⑤~ばかりにか ⑥~ばかりだ ⑦~からといって

五、読解問題

行列にも色々ある。そして、行列は私たちの生活に必要なものでもあり、重宝なものもある。電車のキップを買うとき、スーパーのレジで、銀行のカードで金の出し入れをする自動の機械、あれは何というのだろうか、あの機械を使うとき、タクシー乗り場やバスの停留所で、私たちは行列するが、あれは私たちの社会生活のルールであり、当然である。

けれども、回転すしの空席待ちの行列などには、他ではいけないの、と言いたくなる。

食べ物屋にはよく行列ができる。うまい店だからであろう。だが、そういう行列を見ると私は、他にもうまい店はたくさんあるのに、と思い、ズレを感じる。

そう言えば、以前、青山五丁目の小さなパン屋に、何日間ぐらいたっただろうか、パンを買う人の長い行列ができたことがあった。パンが焼き上がる時刻が近づくと、数十メートルの行列ができる。親に、学校の帰りに買って来いと言われたのであろう、ランドセルを背負った子供も並んでいた。

(A.) その行列は間もなく消滅した。(B.) 行列がなくなってから、私はためしにその店のパンを買って食べてみたが、うまいパンであった。だが、他の店のパンもうまい。行列してまで手に入れなければならないほどのものとは思われなかった。あのような、瞬間的流行のような行列もある。

問①筆者は文中で行列を2種類に分けている。それはどんな行列か、答えなさい。2点

問②「ズレを感じる」とはどういう意味か。2点

[a. 考えが違うと思うこと b. 不満な気持ちになること c. 疑問に思うこと d. 感心すること]

問③ (A.)に入る適當なものを選びなさい。2点

[a. それゆえ b. ところが c. そして d. したがって]

問④ (B.)に入る適當な文を選びなさい。2点

[a. その店のパンがまずくなったからである b. その店が閉店したからである

c. その店のパンがまずくなったからではない d. その店のパンが値上がりしたからである]

問⑤この文章を100字以内に要約しなさい。10点

本試題係兩面印刷